民間退職積立基金 会員サイトの改修を行い、「掛金確認」の画面とExcel出力される「掛金変更通知書」を変更しました。

1. 掛金確認を毎月表示するように変更しました。

従来は、変動があった月しか表示されませんでしたが、毎月表示できるように変更しました。

毎月、**締日前に当月対象人数を確認して、登録漏れのないようにしてください。**締め処理後に当月の掛金請求額の変更はできません。 また、「掛金変更通知書」も毎月出力できますので、締日後に掛金請求額(口座振替金額)の確認にご利用ください。

2. 休職中に脱退した場合の表示を変更しました。

改修前

加入者番号		氏 名	届出日	事由 発生日	増員			調整※	減員				調整※	加入者 情報	
					加入	転入	復職	神罡不	脱退	休職中	転出	休職	刚走水	変更	
1		脱退者							0						
2		休職中脱退者								0					
3		加入者			0						休職中に脱退した場合「脱退」 「休職中」に○が付いていまし			_	
4		復職者					0							いました。	
				合 計	1	0	1	0	1	(1)	0	0	0	0	
						合	↑ 計2	J			合計	2		J	
						前月対象人数			人	前	自知動			Ш	
						増減人数			1人 ここに1が表示さ						
						当月対象人数			人	人 増員2、減員2なら 増減人数が+1に7					
						ĭ	去遡及	調整			唱 减入	蚁か+1に	よっている) {	
										当	月支払:	金額		円	

上記の例の場合、休職中に脱退した人は前月も掛金対象ではなかったので、掛金人数はマイナスになりません。 このため全体での増減人数は+1人で間違いありませんが、表示が分かりにくくなっていました。

改修後

掛金計算上は、一旦復職してから脱退したものとして取り扱います。 今まで通り脱退の届出のみで、復職の届出は必要ありません。



3. 掛金確認の合計欄の表示を変更しました。

前月対象人数	人	前月対象金額	円
増減人数	人	増減金額	円
当月対象人数	人	当月対象金額	円
過去溯及調整		調整額	円
請求訂正数		請求訂正額	円
		当月請求金額	円

ご依頼により当会でデータを修正した場合などで、掛金請求の「当月支払金額」と実際の掛金請求額が相違することがありました。 このような掛金請求の訂正分も加味して、当月の請求金額を表示するようにしました。

当月対象人数が不一致の場合は届出登録の間違いや漏れがありますので、締日前に訂正しておいてください。 口座振替の場合は、ここに表示される当月請求金額に手数料82円を加算した金額を振替します。 振込の場合は、当月請求額を振込んでください。(振込手数料はご負担ください。)

【重要変更点】

転出先が決まらずに60日間の保留期間を利用する場合は、当会で届出登録しますので、必ず事前にご連絡ください。